

5月の行事予定



| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------------------------------------|---------------------------|--------------------------|--|--|-----------------------------|
| | | 1 自転車教室4年 内科検診13年 | 2 あいさつ運動終 B時程5時間授業(全) 腎臓病検診1回目(全) 地域訪問② 遠足2年 視力検査6年 5時間授業始(1年) | 3 憲法記念日 | 4 みどりの日 |
| 6 振替休日 | 7 視力検査(5年) | 8 内科検診(24年) 遠足予備日① | 9 耳鼻科検診(全) 腎臓病検診2回目(全) 体力テスト(全) 6時間授業(56年) | 10 避難訓練 遠足予備日② 視力検査(4年) | 11 |
| 13 全校朝会 運動会特別時間割始 視力検査(3年) | 14 委員長紹介集会 体力テスト予備日 | 15 心臓病検診(1年) | 16 音楽集会 6年生6時間授業 運動会係活動(6年) | 17 4時間授業(全) 視力検査(2年) | 18 |
| 20 放送朝会 いじめ・安全指導 視力検査(1年) | 21 体育朝会 | 22 腎臓病検診2次 | 23 眼科検診(全) | 24 | 25 開校記念日 |
| 27 放送朝会 | 28 運動会全校練習 | 29 | 30 運動会全校練習予備日 | 31 運動会リハーサル 5時間授業(12345年) 運動会前日準備(6年) | 6/1 運動会 6/2(日)運動会予備日① |
| 6/3 振替休業日 | 4 放送朝会 運動会予備日② | 5 内科検診(6年) | 6 歯科検診(13年) | 7 | 8 |





大四小だより

練馬区立大泉第四小学校
令和6年度 5月号
校長 岩崎 広明

6つのルール

校長 岩崎 広明

令和6年度が始まって1か月が過ぎました。子供たちは1学年成長した姿を見せようと頑張っています。校内を回ると、真剣に学習をしている姿が見られます。4月の避難訓練ではおしゃべりなく、足音しか聞こえないような様子で避難することができました。校内で子供たちに会うと、気持ちの良い挨拶をしてくれる子が増えました。子供たちが落ち着いて学校生活を送ることができるのは、毎日十分に満足し、安心して生活しているからだと思います。ご家庭の協力のおかげです。今後ともよろしくお祈りします。

さて、先日「みんなが仲良くするための6つのルール あいうえお+わ」というものを目にしました。これは、そのルールをみんなが実行することで学校も社会もみんなが仲良くなれるようにと、小学生が考えたものだそうです。

- | | |
|-----------|-----------|
| ㊦ あいさつをする | ㊩ のちを守る |
| ㊧ そをつかない | ㊪ がおですごす |
| ㊨ もいやりの心 | ㊫ る口を言わない |

簡単なようですが、常に実行するのは難しいことだと思います。意識しないとできないこともあるかもしれません。しかし学校全体で、また社会全体がこの6つのルールを守れると、誰もが安心して生活できるようになりそうです。そしてそれは、大泉第四小学校の学校目標の前文の「人と自然をたいせつにする」につながります。

学校は、子供たちが出会う最初の「社会」です。この「6つのルール」を生かしていくことで、誰もが気持ち良く生活し、様々なことに意欲を向け、自分も友達も大切にできる学校になれると思います。そしてそれを経験した子供たちは、学校の外でもそのような社会を作ろうとするのではないのでしょうか。私たち大人も子供たちの手本となり実行していくことで、子供たちにも更に身に付けていくと思います。この理想をこれからも追い求めていきたいと考えています。

今年度より新たに始めるものとして、「学校生活支援シート」があります。保護者会の際にお話ししましたが、ご都合が付かなかった方もいらっしゃると思いますので、お知らせいたします。

この「学校生活支援シート」は、お子様が安心して学校生活を送れるように、学校と保護者の方がお子様の支援の方法と一緒に考えていくためのものです。対象者は、いずみ学級を利用する児童、医療につながっている児童、就学支援シートを提出している児童です。対象になっているお子様は、個人面談の際に「学校生活支援シート」を活用させていただきますので、よろしくお祈りします。



ハート すくすく ~大四小の生活~

集まったら“おしゃべり0(ゼロ)”切り換えを大切に



これは、自慢話です。新しく大四小にいらした先生方は、大四小が全校でそろって話を聞く場面での子供たちの話の聞き方に感心してくださる方が多いです。ここ数年をかけて、大四小が大切にしてきた「集まったらおしゃべり0」が定着しているので、500人以上の子供が集まっても、本当に静かに並んで話を聞く態度が育っています。これはもはや大四の伝統だと思いますが、一朝一夕でできるようになった訳ではありません。職員みんなで、繰り返し声をかけたり理由を分かりやすく話したりしました。そして高学年がその空気をつくり、だんだん全学年に広がっていきました。何かができるようになるには、時間と労力が必要です。みんなが集まった後には、【大切な話】や【楽しい活動】があります。大切な話を聞き逃さないために、楽しい時間を長く確保するために、大泉第四小学校では、集合時の“おしゃべり0”をどの学級でも力を入れて指導しています。